

水産庁長官表彰を中塚建設株式会社が受賞



表彰を受ける中塚社長（左）

5月12日（木）、水産庁長官室（東京都）において、神谷水産庁長官より、中塚建設株式会社へ「2022年度漁港漁場関係事業優良請負者表彰」の受賞に係る表彰状が手渡されました。

水産庁が模範となる功績を残した請負者を表彰しており、1985年から漁港漁場の建設技術の向上を目的として毎年行われているものです。

書道パフォーマンス作品の展示

5月30日（月）、福祉センターロビーに高さ4m、幅6mの巨大な書道作品が展示されました。

この作品は、5月14日（土）に松前町で開催された「第10回金子鷗亭記念書道パフォーマンス」に初参加した、福島商業高校・総合文化同好会の作品です。

とても迫力のある作品ですので、福祉センターへお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

9月3日（土）まで展示する予定です。



福島商業高校・総合文化同好会の皆さん

三浦小彌太さんに瑞宝単光章を伝達



伝達を受けた三浦さん

6月2日（木）、元渡島西部広域事務組合福島消防団分団長の三浦小彌太さん（88歳）が令和4年春の叙勲・瑞宝単光章を受章され伝達されました。

三浦さんは、昭和37年から平成21年3月31日までの46年5ヶ月にわたり消防団活動に従事され、また、消防団幹部として部下団員の指揮監督にあたり、災害時には率先出動し、消火防災の陣頭指揮にあたりました。

その尽力された功績が認められ、この度の受章となりました。

札幌国税局より感謝状授与

6月16日（木）、令和3年分所得税の確定申告において、福島町から函館税務署への確定申告書の「データ引継ぎ」を積極的に導入したことにより、札幌国税局から感謝状を授与しました。

税務署へのデータ引継ぎは、申告していただいた町民の方への還付金の振込みが早くなるという利点があり、今回の確定申告におけるデータ引継ぎの割合は、全体の92%となりました。



右から札幌国税局 山本総務部長、
鳴海町長、函館税務署 鈴木署長